

## 1. ICT 委員会 会議報告

愛知大学情報メディアセンターの事業および運営は、ICT企画会議のもと、三校舎合同のITC委員会を設置し、豊橋および名古屋(車道メディアゾーン含む)情報メディアセンターの事業を推進する。  
(2020年10月から2021年9月まで)

2020年度

◇第3回11月20日

議題：

1. 2021年度予算申請について
2. 2021年度情報メディアセンター開館カレンダーについて
3. 車道校舎実習室のパソコンについて

協議・報告：

1. 2020年度システム更新について
2. 推奨PCについて
3. 標的型攻撃メール訓練について

2021年度

◇第1回5月13日

議題：

1. COM編集委員選出について
2. 情報セキュリティ部会委員選出について

◇第2回9月30日

議題：

1. 補正予算申請について
2. 2022年度実習室環境について

協議・報告：

1. 2021年度秋学期の教育用ソフトウェア利用申請について
2. 2021年度COMについて
3. SSLVPNサービスについて
4. 学生の推奨化ノートパソコンの環境について
5. 2022年度予算申請について

## 2. 情報メディアセンター主催行事 (2020年10月～2021年9月)

### ◆名古屋校舎

開 講 日	講 習 会 名	教室	参加人数
2020年12月17日(木)	Word講習会・レポート編 (Word2016)	オンライン	2 人
2021年 4 月 8 日(木)	はじめてのTeams講習会	オンライン	9 人
2021年 4 月 8 日(木)	はじめてのTeams講習会	オンライン	7 人
2021年 5 月13日(木)	はじめてのPowerPoint講習会(PowerPoint2016)	オンライン	3 人
2021年 5 月13日(木)	はじめてのPowerPoint講習会(PowerPoint2016)	オンライン	3 人
2021年 5 月27日(木)	Word講習会・レポート編 (Word2016)	オンライン	14 人
2021年 6 月 3 日(木)	PowerPoint講習会 (PowerPoint2016)	オンライン	13 人
2021年 6 月11日(金)	Excel講習会・グラフ編 (Excel2016)	L707	3 人
2021年 8 月11日(水)	Word講習会・レポート編 (Word2016)	オンライン	1 人
2021年 9 月30日(木)	Word講習会・卒論編 (Word2016)	オンライン	13 人

### ◆豊橋校舎：主催行事なし

### ◆車道校舎：主催行事なし

# Moodle (LMS) 運営業務報告 (2019・2020年度)

## 1. 2019年度 業務報告

### 1.1 Moodle 講習会

Moodleの利用促進のため、Moodle講習会を以下の通り実施した。

#### ①第30回 Moodle 講習会

校舎	開催日時	場所
豊橋	2019年5月23日	5号館 514教室
名古屋	2・3限	厚生棟 W402教室

#### ②第31回 Moodle 講習会

校舎	開催日時	場所
豊橋	2019年10月10日	5号館 514教室
名古屋	2・3限	厚生棟 W401教室

#### ③第32回 Moodle 講習会

校舎	開催日時	場所
豊橋	2020年3月19日	5号館 514教室
名古屋	2・3限	厚生棟 W401教室

第30回  
教員向け

Moodle講習会のお知らせ!

ご参加・ご意見を  
お寄せください

Moodle講習会は少人数でゆっくり進めていきますので、まだ学んだことがない方、使い始めの方にピッタリです。既に使いこなされている方は、質問だけのご参加でも構いません。申込などは不要ですので、お気軽にお立ち寄りください。

- 日時** 5/23 木 2・3限  
**2限** 【初心者向け講習会】 名古屋校舎 10:45～ 豊橋校舎 11:00～  
**3限** 【19年度版の説明、相談会】 名古屋校舎 13:00～ 豊橋校舎 13:20～
- 場所** 名古屋校舎 厚生棟 W402教室  
 豊橋校舎 5号館 514教室
- 初心者向け説明会**  
 ● 操作方法説明  
 コースリクエストと初期設定・教材配布(ファイルアップロード)/レポート課題/フォーラム/機能の紹介のみ・小テスト・アンケート  
 ● サポート体制、マニュアル設置場所の紹介  
 コースの開設や教材の掲示をはじめ、Moodleの設定から使用方法の説明まで、メディアセンター職員や専門スタッフがおりて対応します。パソコンが苦手な先生方にも安心してお使いいただくことができます。  
 ・常駐サポート、メディアセンターサポート
- 19年度版のMoodleを使いながら変更点などの説明を行います。**  
 19年度版のMoodleを使いながら変更点などの説明を行います。学生の最終モジュールを出す方法、リアクションペーパーの作成方法など、授業の中で感じるMoodleに対する困りごと、ご不安な点のご相談にお答えします。
- 講師** 名古屋校舎: 運営室 森野誠之  
 豊橋校舎: 株式会社コネクティブ 内田広幸
- その他**  
 ※事前登録の必要はありません。直接教室までお越しください。  
 ※当日は教員向けマニュアルを配布いたします。

講習会に関するお問い合わせ先

名古屋校舎 情報システム課 伊藤 (内線: 20553) お問い合わせ先 E-Mail  
豊橋校舎 情報システム課豊橋分室 宮部 (内線: 1532) E-mail: moodiestaff@m.aichi-u.ac.jp

第31回  
教員向け

Moodle講習会のお知らせ!

ご参加・ご意見を  
お寄せください

Moodle講習会は少人数でゆっくり進めていきますので、まだ学んだことがない方、使い始めの方にピッタリです。既に使いこなされている方は、質問だけのご参加でも構いません。申込などは不要ですので、お気軽にお立ち寄りください。

- 日時** 10/10 木 2・3限  
**2限** 【初心者向け講習会】 名古屋校舎 10:45～ 豊橋校舎 11:00～  
**3限** 【利用者向け質問・相談会】 名古屋校舎 13:00～ 豊橋校舎 13:20～
- 場所** 名古屋校舎 厚生棟 W401教室  
 豊橋校舎 5号館 514教室
- 初心者向け説明会**  
 ● 操作方法説明  
 コースリクエストと初期設定・教材配布(ファイルアップロード)/レポート課題/フォーラム/機能の紹介のみ・小テスト・アンケート  
 ● サポート体制、マニュアル設置場所の紹介  
 コースの開設や教材の掲示をはじめ、Moodleの設定から使用方法の説明まで、メディアセンター職員や専門スタッフがおりて対応します。パソコンが苦手な先生方にも安心してお使いいただくことができます。  
 ・常駐サポート、メディアセンターサポート
- 利用者向け質問・相談会**  
 Moodleを利用した授業全般についての質問・相談会です。教材の配布方法、画像や動画の共有、など授業の中で感じるMoodleに対する困りごとにお答えします。
- 講師** 名古屋校舎: 運営室 森野誠之  
 豊橋校舎: 株式会社コネクティブ 内田広幸
- その他**  
 ※事前登録の必要はありません。直接教室までお越しください。  
 ※当日は教員向けマニュアルを配布いたします。

講習会に関するお問い合わせ先

名古屋校舎 情報システム課 伊藤 (内線: 20553) お問い合わせ先 E-Mail  
豊橋校舎 情報システム課豊橋分室 宮部 (内線: 1532) E-mail: moodiestaff@m.aichi-u.ac.jp

第32回  
教員向け

Moodle講習会のお知らせ!

ご参加・ご意見を  
お寄せください

Moodle講習会は少人数でゆっくり進めていきますので、まだ学んだことがない方、使い始めの方にピッタリです。既に使いこなされている方は、質問だけのご参加でも構いません。申込などは不要ですので、お気軽にお立ち寄りください。

- 日時** 3/19 木 2・3限  
**2限** 【初心者向け講習会】 名古屋校舎 10:45～ 豊橋校舎 11:00～  
**3限** 20年度版の説明、相談会 名古屋校舎 13:00～ 豊橋校舎 13:20～
- 場所** 名古屋校舎 厚生棟 W401教室  
 豊橋校舎 5号館 514教室
- 初心者向け説明会**  
 ● 操作方法説明  
 コースリクエストと初期設定・教材配布(ファイルアップロード)/レポート課題/フォーラム/機能の紹介のみ・小テスト・アンケート  
 ● サポート体制、マニュアル設置場所の紹介  
 コースの開設や教材の掲示をはじめ、Moodleの設定から使用方法の説明まで、メディアセンター職員や専門スタッフがおりて対応します。パソコンが苦手な先生方にも安心してお使いいただくことができます。  
 ・常駐サポート、メディアセンターサポート
- 20年度版の説明、相談会**  
 20年度版のMoodleを使いながら変更点などの説明を行います。Moodleで小テストなどの教材を作成できる新機能「HSP」の説明、授業の中で感じるMoodleに対する困りごと、ご不安な点のご相談にお答えします。
- 講師** 名古屋校舎: 運営室 森野誠之  
 豊橋校舎: 株式会社コネクティブ 内田広幸
- その他**  
 ※事前登録の必要はありません。直接教室までお越しください。  
 ※当日は教員向けマニュアルを配布いたします。

講習会に関するお問い合わせ先

名古屋校舎 情報システム課 伊藤 (内線: 20553) お問い合わせ先 E-Mail  
豊橋校舎 情報システム課豊橋分室 宮部 (内線: 1532) E-mail: moodiestaff@m.aichi-u.ac.jp

## 1.2 Moodle利用状況

### (A) コース利用状況

運用開始11年目の2019年度は、731コース、延べ363名の教員の利用があった。  
合計コース数および利用教員数ともに、前年度と比較して4～7％程度増加した。

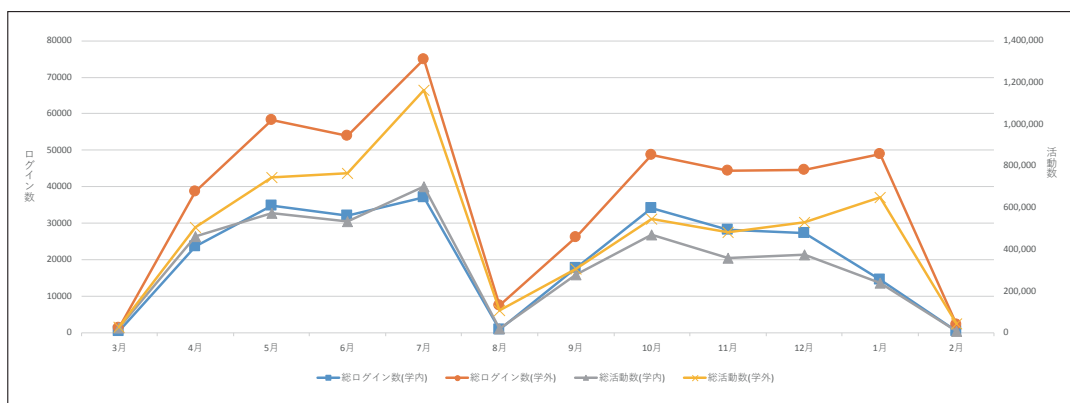
2018・2019年度コース登録数及び利用教員数（利用人数は、延べ人数）

カテゴリ	19年度春学期		19年度秋学期		合計		前年比率	
	コース数	教員数	コース数	教員数	コース数	教員数	コース数	教員数
共通教育科目〈豊橋〉	36	29	28	15	64	44	74%	77%
共通教育科目〈名古屋〉	78	36	29	18	107	54	96%	100%
法	30	26	10	8	40	34	100%	136%
現中	22	12	9	5	31	17	115%	100%
経営	67	23	14	9	81	32	123%	110%
経済	56	24	18	12	74	36	119%	106%
文	67	25	22	11	89	36	119%	113%
国コミ	39	14	15	7	54	21	90%	84%
地域	53	21	28	15	81	36	129%	133%
短大	16	8	6	5	22	13	169%	163%
法科	13	6	2	2	15	8	94%	100%
大学院	5	2	1	1	6	3	60%	43%
資格課程	43	15	18	11	61	26	133%	137%
その他	5	2	1	1	6	3	86%	50%
合計	530	243	201	120	731	363	107%	104%

カテゴリ	18年度春学期		18年度秋学期		合計		前年比率	
	コース数	教員数	コース数	教員数	コース数	教員数	コース数	教員数
共通教育科目〈豊橋〉	48	30	38	27	86	57	246%	228%
共通教育科目〈名古屋〉	90	42	21	12	111	54	78%	77%
法	34	21	6	4	40	25	105%	104%
現中	17	10	10	7	27	17	123%	155%
経営	56	24	10	5	66	29	106%	107%
経済	47	23	15	11	62	34	129%	117%
文	55	25	20	7	75	32	142%	128%
国コミ	47	19	13	6	60	25	82%	96%
地域	45	18	18	9	63	27	117%	108%
短大	9	6	4	2	13	8	130%	100%
法科	15	7	1	1	16	8	123%	114%
大学院	8	5	2	2	10	7	200%	140%
資格課程	38	14	8	5	46	19	131%	146%
その他	4	3	3	3	7	6	100%	120%
合計	513	247	169	101	682	348	114%	116%

## (B) サイトアクセス状況

2019年度 学内・学外からのログイン数・活動数推移（月別）



		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計	平均
2017年度	総ログイン数(学内)	252	22,285	31,648	29,730	27,430	748	14,941	26,339	19,795	18,381	12,241	301	204,091	17,008
	総ログイン数(学外)	807	26,443	34,528	32,313	42,790	4,679	18,719	35,109	26,105	27,550	33,932	1,963	284,938	23,745
	総活動数(学内)	3,321	502,910	484,384	540,335	582,451	13,854	219,535	461,564	298,655	244,556	223,295	7,013	3,581,873	298,489
	総活動数(学外)	12,434	354,446	486,314	485,676	787,910	75,479	243,875	458,915	419,385	358,040	521,772	41,407	4,245,653	353,804
	ログインあたり活動数(学内)	13.18	22.57	15.31	18.17	21.23	18.52	14.69	17.52	15.09	13.3	18.24	23.3	17.55	17.59
	ログインあたり活動数(学外)	15.41	13.4	14.08	15.03	18.41	16.13	13.03	13.07	16.07	13	15.38	21.09	14.9	15.34
2018年度	総ログイン数(学内)	366	24,810	38,348	36,359	33,528	986	14,090	32,035	24,770	21,096	11,290	324	238,002	19,834
	総ログイン数(学外)	1,077	36,696	49,167	48,262	57,294	6,114	19,064	38,293	32,208	31,549	35,778	1,986	357,488	29,791
	総活動数(学内)	26,564	677,532	644,977	658,176	630,869	17,445	211,906	423,267	311,240	265,314	183,726	4,931	4,055,947	337,996
	総活動数(学外)	26,299	555,986	669,514	857,416	903,313	84,874	223,651	431,908	379,364	370,352	523,280	40,219	5,066,176	422,181
	ログインあたり活動数(学内)	72.58	27.31	16.82	18.1	18.82	17.69	15.04	13.21	12.57	12.58	16.27	15.22	17.04	21.35
	ログインあたり活動数(学外)	24.42	15.15	13.62	17.77	15.77	13.88	11.73	11.28	11.78	11.74	14.63	20.25	14.17	15.17
2019年度	総ログイン数(学内)	421	23,767	34,861	32,118	37,200	990	17,824	34,205	28,272	27,356	14,593	347	251,954	20,996
	総ログイン数(学外)	1,276	38,789	58,230	53,939	74,926	7,418	26,245	48,612	44,312	44,681	49,042	2,216	449,686	37,474
	総活動数(学内)	22,626	461,465	574,161	533,844	700,879	19,288	276,896	471,716	357,383	375,973	239,322	7,007	4,040,560	336,713
	総活動数(学外)	26,069	505,463	746,053	766,831	1,164,778	105,650	306,291	544,806	483,347	528,962	650,874	42,804	5,871,928	489,327
	ログインあたり活動数(学内)	53.74	19.42	16.47	16.62	18.84	19.48	15.54	13.79	12.64	13.74	16.40	20.19	16.04	19.74
	ログインあたり活動数(学外)	20.43	13.03	12.81	14.22	15.55	14.24	11.67	11.21	10.91	11.84	13.27	19.32	13.06	14.04
前年同月比	総ログイン数(学内)	115.0%	95.8%	90.9%	88.3%	111.0%	100.4%	126.5%	106.8%	114.1%	129.7%	129.3%	107.1%	105.9%	105.9%
	総ログイン数(学外)	118.5%	105.7%	118.4%	111.8%	130.8%	121.3%	137.7%	126.9%	137.6%	141.6%	137.1%	111.6%	125.8%	125.8%
	総活動数(学内)	85.2%	68.1%	89.0%	81.1%	111.1%	110.6%	130.7%	111.4%	114.8%	141.7%	130.3%	142.1%	99.6%	99.6%
	総活動数(学外)	99.1%	90.9%	111.4%	89.4%	128.9%	124.5%	137.0%	126.1%	127.4%	142.8%	124.4%	106.4%	115.9%	115.9%

※2018年度4月は日本語 e ラーニングのデータ削除が総活動数（学内）に含まれています

## 2. 2020年度 業務報告

### 2.1 Moodle 講習会

Moodle の利用促進のため、Moodle 講習会を以下の通り実施した。

#### ①第33回 Moodle 講習会

校舎	開催日時	場所
豊橋	2020年9月2日	4号館 421教室
名古屋	2・3限	厚生棟 W401教室

#### ②第34回 Moodle 講習会

校舎	開催日時	場所
豊橋	2021年3月25日	4号館 421教室
名古屋	2・3限	厚生棟 W402教室

第33回  
教員向け

Moodle講習会のお知らせ!  
ご参加・ご意見を  
お寄せください

Moodle講習会は少人数でゆっくり進めていきますので、まだ覚ったことがない方、使い始めの方にピッタリです。既に使いこなされている方は、質問だけのご参加でも構いません。申込などは不要ですので、お気軽にお立ち寄りください。

1 日時 9/2 水 2・3限

2 第 [初心者向け講習会]

3 第 利用者向け相談会

名古屋校舎 10:45 ~ 豊橋校舎 11:00 ~

名古屋校舎 13:00 ~ 豊橋校舎 13:20 ~

2 場所 名古屋校舎 厚生棟 W401教室  
豊橋校舎 4号館 421教室

3 初心者向け説明会

● 操作方法説明 教材配布 (ファイルアップロード)、レポート課題、フォーラム、小テスト、アンケート、Quickメールなど

● サポート体制、マニュアル設置場所の紹介  
コースの開設や教材の掲示をはじめ、Moodleの設定から使用方法の説明まで、メディアセンター職員や専門スタッフがお応じごとに対応します。  
パソコンが苦手な先生方にも安心してお使いいただくことができます。  
・常駐サポート、メディアセンターサポート

4 利用者向け相談会

すでに利用している教員向けの相談会です。  
Moodleの操作や授業での利用方法について困っていることなどを  
お気軽にご相談ください。入退室は自由です。

5 講師 名古屋校舎：運営室 森野城之  
豊橋校舎：株式会社コネクティブ 内田広幸

6 その他  
※事前登録の必要はありません。後援教室までお越しください。  
※当日は教員向けマニュアルを配布いたします。  
※オンラインでの開催はありません

講習会に関するお問い合わせ先

名古屋校舎 情報システム課 伊勢 (内線: 20553) お問い合わせ先 E-Mail  
豊橋校舎 情報システム課 豊橋分室 宮部 (内線: 1532) E-mail: moodiestaff@ml.aichi-u.ac.jp

第34回  
教員向け

Moodle講習会のお知らせ!  
ご参加・ご意見を  
お寄せください

Moodle講習会は少人数でゆっくり進めていきますので、まだ覚ったことがない方、使い始めの方にピッタリです。既に使いこなされている方は、質問だけのご参加でも構いません。申込などは不要ですので、お気軽にお立ち寄りください。

1 日時 3/25 水 2・3限

2 第 初心者向け講習会

3 第 利用者向け相談会

名古屋校舎 10:45 ~ 豊橋校舎 11:00 ~

名古屋校舎 13:00 ~ 豊橋校舎 13:20 ~

2 場所 名古屋校舎 厚生棟 W402教室  
豊橋校舎 4号館 421教室

3 初心者向け説明会

● 操作方法説明 教材配布 (ファイルアップロード)、レポート課題、フォーラム、小テスト、アンケート、Quickメールなど

● サポート体制、マニュアル設置場所の紹介  
コースの開設や教材の掲示をはじめ、Moodleの設定から使用方法の説明まで、メディアセンター職員や専門スタッフがお応じごとに対応します。  
パソコンが苦手な先生方にも安心してお使いいただくことができます。  
・常駐サポート、メディアセンターサポート

4 利用者向け相談会

すでに利用している教員向けの相談会です。  
Moodleの操作や授業での利用方法について困っていることなどを  
お気軽にご相談ください。入退室は自由です。

5 講師 名古屋校舎：運営室 森野城之  
豊橋校舎：株式会社コネクティブ 内田広幸

6 その他  
※事前登録の必要はありません。後援教室までお越しください。  
※当日は教員向けマニュアルを配布いたします。  
※オンラインでの開催はありません

講習会に関するお問い合わせ先

名古屋校舎 情報システム課 伊勢 (内線: 20553) お問い合わせ先 E-Mail  
豊橋校舎 情報システム課 豊橋分室 宮部 (内線: 1532) E-mail: moodiestaff@ml.aichi-u.ac.jp

## 2.2 Moodle 利用状況

### (A) コース利用状況

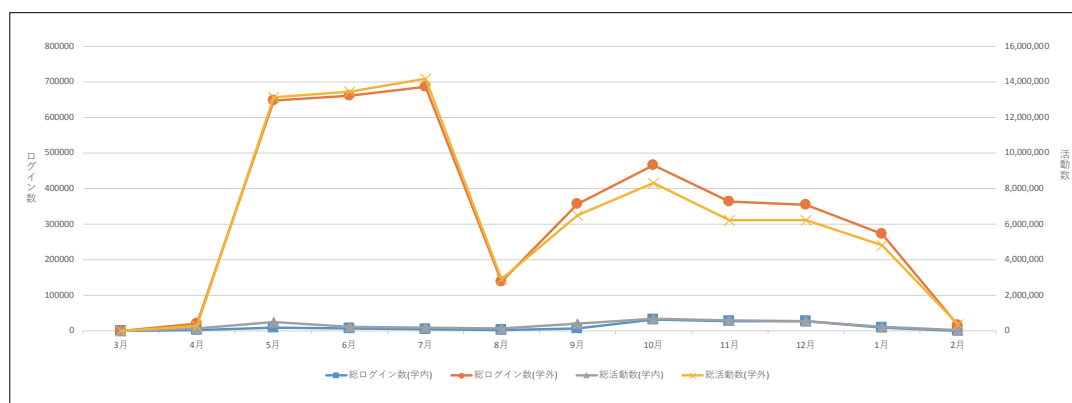
運用開始12年目の2020年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い大学の全授業を遠隔授業で実施した。そのため、すべての授業でコースを作成することとなったため、前年度に比べてコース数が大きく増え、約6倍となった。(新型コロナウイルス感染症の蔓延状況により、一部の授業は、対面で実施している)

カテゴリ	2020年度 利用コース数			
	春学期	秋学期	通年	合計
共通教育科目（名古屋）〈法・経済・経営・現中・国際〉	412	424	6	842
共通教育科目（豊橋）〈文・地域・短大〉	260	239	2	501
法学部	48	77	47	172
経済学部	79	79	66	224
経営学部	109	144	58	311
現代中国学部	175	143	22	340
国際コミュニケーション学部	172	190	7	369
文学部	212	205	27	444
地域政策学部	120	163	12	295
短期大学部	75	86	2	163
大学院	94	81	56	231
法科大学院	44	47	0	91
資格課程	74	87	13	174
協定留学生日本語コース	11	0	0	11
自習用教材	0	0	36	36
ヘルプ	0	0	9	9
その他	0	0	14	14
合計	1885	1965	377	4227

## (B) サイトアクセス状況

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、授業が遠隔授業となり、授業開始日を4月から5月に変更したため、5月からログイン回数が急激に増大している。また、5月の総ログイン数（学外）は、昨年と比べて約11倍に増加している。

2020年度 学内・学外からのログイン数・活動数推移（月別）



		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計	平均
2018年度	総ログイン数（学内）	366	24,810	38,348	36,359	33,528	986	14,090	32,035	24,770	21,096	11,290	324	238,002	19,834
	総ログイン数（学外）	1,077	36,696	49,167	48,262	57,294	6,114	19,064	38,293	32,208	31,549	35,778	1,986	357,488	29,791
	総活動数（学内）	26,564	677,532	644,977	658,176	630,869	17,445	211,906	423,267	311,240	265,314	183,726	4,931	4,055,947	337,996
	総活動数（学外）	26,299	555,986	669,514	857,416	903,313	84,874	223,651	431,908	379,364	370,352	523,280	40,219	5,066,176	422,181
	ログインあたり活動数（学内）	72.58	27.31	16.82	18.1	18.82	17.69	15.04	13.21	12.57	12.58	16.27	15.22	17.04	21.35
	ログインあたり活動数（学外）	24.42	15.15	13.62	17.77	15.77	13.88	11.73	11.28	11.78	11.74	14.63	20.25	14.17	15.17
2019年度	総ログイン数（学内）	421	23,767	34,861	32,118	37,200	990	17,824	34,205	28,272	27,356	14,593	347	251,954	20,996
	総ログイン数（学外）	1,276	38,789	58,230	53,939	74,926	7,418	26,245	48,612	44,312	44,681	49,042	2,216	449,686	37,474
	総活動数（学内）	22,626	461,465	574,161	533,844	700,879	19,288	276,896	471,716	357,383	375,973	239,322	7,007	4,040,560	336,713
	総活動数（学外）	26,069	505,463	746,053	766,831	1,164,778	105,650	306,291	544,806	483,347	528,962	650,874	42,804	5,871,928	489,327
	ログインあたり活動数（学内）	53.74	19.42	16.47	16.62	18.84	19.48	15.54	13.79	12.64	13.74	16.40	20.19	16.04	19.74
	ログインあたり活動数（学外）	20.43	13.03	12.81	14.22	15.55	14.24	11.67	11.21	10.91	11.84	13.27	19.32	13.06	14.04
2020年度	総ログイン数（学内）	122	2,713	8,487	6,698	5,394	2,123	7,793	32,979	27,522	26,722	9,697	892	131,142	10,929
	総ログイン数（学外）	1,272	20,006	648,209	661,396	685,698	139,800	357,397	465,944	363,780	353,502	272,696	16,835	3,986,535	332,211
	総活動数（学内）	1,704	136,249	523,016	254,279	201,620	163,036	427,351	707,450	577,629	560,515	236,015	51,181	3,840,045	320,004
	総活動数（学外）	25,766	289,722	131,234,53	13,463,238	14,148,403	2,907,150	6,517,112	8,293,424	6,204,644	6,213,003	4,806,766	357,769	76,350,450	6,362,538
	ログインあたり活動数（学内）	13.97	50.22	61.63	37.96	37.38	76.80	54.84	21.45	20.99	20.98	24.34	57.38	29.28	39.83
	ログインあたり活動数（学外）	20.26	14.48	20.25	20.36	20.63	20.80	18.23	17.80	17.06	17.58	17.63	21.25	19.15	18.86
前年同月比	総ログイン数（学内）	29.0%	11.4%	24.3%	20.9%	14.5%	214.4%	43.7%	96.4%	97.3%	97.7%	66.4%	257.1%	52.0%	52.0%
	総ログイン数（学外）	99.7%	51.6%	1113.2%	1226.2%	915.2%	1884.6%	1361.8%	958.5%	821.0%	791.2%	556.0%	759.7%	886.5%	886.5%
	総活動数（学内）	7.5%	29.5%	91.1%	47.6%	28.8%	845.3%	154.3%	150.0%	161.6%	149.1%	98.6%	730.4%	95.0%	95.0%
	総活動数（学外）	98.8%	57.3%	1759.1%	1755.7%	1214.7%	2751.7%	2127.8%	1522.3%	1283.7%	1174.6%	738.5%	835.8%	1300.3%	1300.3%

※2018年度4月は日本語eラーニングのデータ削除が総活動数（学内）に含まれています



### 3. ICT 委員会構成員

#### ◆ICT 委員（2021 年 10 月 1 日現在）

役職名	所 属	氏 名
情報メディアセンター所長	経 営 学 部	岩田 員典
委 員	文 学 部	近藤 暁夫
	地 域 政 策 学 部	蔣 湧
	短 期 大 学 部	迫田 耕作
	法 学 部	松井 吉光
	経 営 学 部	毛利 元昭
	現 代 中 国 学 部	吉川 剛
	経 済 学 部	池森 均
	国際コミュニケーション学部	梅垣 敦紀
	法 科 大 学 院	春日 修

#### ◆情報メディアセンター事務室

情報システム課	課 長	三浦 文博
	係 長	石原有希子
		水谷 伸司
	課 員	伊神 真悟
		太田 裕介
情報システム課 豊橋分室	係 長	宮部 浩之

#### 4. 愛知大学 情報メディアセンター沿革・歴代所長

年度	組織		所長（任期）		システム沿革
			豊橋	名古屋	
1978					IBM 製ホストコンピュータ4331 導入
1979					
1980	電子計算機センター	電子計算機センター委員会	津村 善郎 (1980. 4. 1～1982. 4. 30)		
1981					
1982			福田 治郎 (1982. 5. 1～1985. 3. 31)		
1983					
1984			高橋 正 (1985. 4. 1～1989. 3. 31)		
1985					
1986					
1987					
1988					第1期教育研究情報システム稼働 1988.4-1991.3
1989	情報処理センター	情報処理センター委員会 豊橋情報処理センター委員会 名古屋情報処理センター委員会	坂東 昌子 (1989. 4. 1～1990. 9. 30)		日立製ホストコンピュータ(HITAC M-640/20) 導入
1990					
1991			藤田 佳久 (1989. 4. 1～1994. 9. 30)	浅野 俊夫 (1990. 10. 1～1992. 9. 30)	第2期教育研究情報システム稼働 1991.4-1994.3
1992					
1993				有澤 健治 (1992. 10. 1～1994. 9. 30)	第3期教育研究情報システム稼働 1994.10-1997.3 (全校舎学内LAN敷設)
1994			樋口 義治 (1994. 10. 1～1998. 9. 30)	長谷部 勝也 (1994. 10. 1～1998. 9. 30)	
1995					
1996					第4期教育研究情報システム稼働 1997.4-2000.9 (延長6ヶ月)
1997					
1998			宮沢 哲男 (1998. 10. 1～2000. 3. 31)	有澤 健治 (1998. 10. 1～2000. 9. 30)	
1999					
2000			小津 秀晴 (2000. 4. 1～2002. 9. 30)	田川 光照 (2000. 10. 1～2002. 9. 30)	10月 第5期教育研究情報システム稼働
2001					
2002			龍 昌治 (2002. 10. 1～2008. 9. 30)	坂東 昌子 (2002. 10. 1～2006. 9. 30)	
2003					
2004	情報メディアセンター	情報メディアセンター委員会 豊橋情報メディアセンター委員会 名古屋情報メディアセンター委員会			4月 第6期教育研究情報システム稼働
2005					
2006		情報メディアセンター運営会議 豊橋情報メディアセンター運営会議 名古屋情報メディアセンター運営会議			
2007				中尾 浩 (2006. 10. 1～2008. 9. 30)	
2008		ICT企画会議 豊橋ICT委員会 名古屋ICT委員会			4月 第7期教育研究情報システム稼働
2009			蔣 湧 (2008. 10. 1～2010. 9. 30)	伊藤 博文 (2008. 10. 1～2012. 9. 30)	
2010					
2011			香掛 俊夫 (2010. 10. 1～2012. 9. 30)		
2012		ICT委員会			4月 新名古屋校舎システム稼働
2013			中尾 浩 (2012. 10. 1～2014. 9. 30)		
2014			松井 吉光 (2014. 10. 1～2018. 9. 30)		
2015					
2016					
2017			岩田 員典 (2018. 10. 1～)		
2018					
2019					
2020					
2021					

## 編集後記

今回のCOM46号は、論文3本と研究ノート1本を掲載し、読者の皆さんに届けることになりました。大学のコロナ感染対策が実施されてから、オンライン形式の講義が大幅に増えました。多くの学生がPCを持参しはじめ、教員から配信した電子教材による自主学習に取り込んできました。現状として、まだ多くの課題が残っているものの、学生のITスキルの向上や自主的な学習習慣の形成などの効果は、事実として多くの学生と教員が実感しています。大学教育のIT推進に関わる改善と改革は、皮肉なことに、コロナ感染対策とともに進めてきたように見えますが、今回の寄稿はいずれも教育システムの開発と管理運用に関する実践的な研究成果であり、こうした長期にわたる研究の積み重ねこそ、コロナ危機の対応に大きく貢献してきました。寄稿いただいた著者の方々には厚く御礼申し上げます。

この編集後記を執筆している間に、2022年を迎えることになりました。新年の初日に、日経新聞のトップ記事から「資本主義創り直す」との衝撃的なタイトルが目飛び込んできました。北欧諸国と比べ、日本はフレキシキュリティに欠け、「成長の鈍化が格差を広げ、人々の不満の高まりが民主主義の土台まで揺さぶり始めた」と書かれています。フレキシキュリティ（flexicurity）とは、柔軟性のflexibilityと安全性のsecurityを組み合わせできたものであり、雇用の柔軟性と安定性、そのバランスを重視する政策です。

記事によると、高い実質GDP成長率と実質賃金伸び率を持つ北欧諸国は、日本と違って、解雇制度が緩やかで人員削除しやすい一方、学びなおし、つまり、リスキリング（reskilling）や再就職の支援などの保障を手厚くする政策を遂行し、その結果、競争→失敗→解雇→再挑戦→成長、こうした「新陳代謝」の好循環が生み出すことで、企業イノベーション力の向上と個人収入のアップを同時に収めることができました。

教育に携わる者として、リスキリングの言葉に共鳴が湧いてきました。大学の高質な教育水準こそ、社会的な新陳代謝を生み出す1つの原動力に違いないと思います。愛知大学においては、2021年度に全学の学生に対しパソコン持参の勧告が出され、2022年度の4月からはデータサイエンス科目が開講することになりました。開講までの時間的な余裕がないため、初年度のデータサイエンスは外部の共通教材を利用することになりました。筆者の知る限りで、学内において、ロボットプログラミング、AI関連のゼミと教育、3Dプリンター実習室、ドローン勉強会、GISカリキュラムなど、斬新な知識と技術を駆使した教育活動が多数芽生えてきており、こうした学内の知恵と工夫で創出した愛知大学のデータサイエンス科目の到来を心から願っています。そのために、COMは皆さんの情報交流の場として、その役割を果たすことができます。これからも引き続き、皆さんの寄稿と閲覧をお待ちしております。

(Y.J, Jan. 2, 2022)

## 愛知大学情報メディアセンター紀要〈COM〉 原稿募集要項

情報メディアセンター紀要〈COM〉は、下記の要領で原稿を募集しています。詳細につきましては、情報メディアセンターまでお問い合わせください。

### 1. 著者の資格

- (1) 本学教職員および本学教職員との共著者
- (2) 本学非常勤教員
- (3) 本学学生（教員と共著とする。）
- (4) 編集委員会が認めたもの

### 2. 投稿原稿の内容

投稿原稿は未発表のもので、下記に關係する内容とする。

- (1) 情報教育に関する理論と実践
- (2) 情報科学や情報工学に関する理論とその応用
- (3) 情報システムに関する調査、分析、理論
- (4) コンピュータを活用した研究、教育、および業務等の実践報告
- (5) 本学のコンピュータ利用に関して必要と思われる情報メディアセンターの報告
- (6) その他（編集委員会が認めたもの）

### 3. 投稿原稿の区分

投稿された原稿は編集委員会の審査に従って、下記のように区分して掲載する。ただし、法令等に抵触する、内容に著しい不備がある、執筆要項に従わないなどの問題があるものは、原稿の修正を依頼することや、掲載を見合わせることもある。

- (1) 論文
- (2) 研究ノート
- (3) 情報教育実践報告
- (4) 書評（新刊・古典・ソフトウェア）
- (5) 学会動向

※原稿の体裁と見本については別紙を参照のこと。

### 4. 原稿の提出要領

- (1) 原稿は、電子ファイルで提出すること。
- (2) 完成された投稿原稿のみを受理する。
- (3) 提出する電子ファイル名は、投稿原稿のタイトルとすること。
- (4) 図版等がある場合は、その電子ファイルもあわせて提出すること。  
図版等のファイル形式はjpegとする。
- (5) 提出ファイルは、原則 Microsoft Word またはテキスト形式とする。

ただし、その他の形式であっても編集委員会が認めた場合は受理する。

- (6) 裏表紙（目次用）として、タイトル、著者名の欧文を添えること。
- (7) 著者は連絡先（ゲラ等の送付先）の住所、電話番号を申し込み先の担当者まで連絡すること。

## 5. 投稿原稿の体裁

投稿原稿は横書きとし、図・表などは適切な場所に分かりやすく挿入すること。  
なお、投稿原稿はCOM編集委員会にて共通したフォーマットに統一する。

## 6. 校正

- (1) 校正は著者校正を2回とする。
- (2) 校正段階での内容の変更は、編集作業に支障をきたさない範囲で行なうこと。

## 7. 著作権

- (1) 提出された論文の著作権は、原則として愛知大学情報メディアセンターに属し、無断で複製あるいは転載することを禁じる。
- (2) 論文作成に際して用いたコンピュータソフトや映像ソフト等の著作権に関する問題は、著者の責任において処理済みであること。他人の著作権の侵害、名誉毀損、その他の問題が生じないように十分に配慮すること。
- (3) 万一、執筆内容が第三者の著作権を侵害するなどの指摘がなされ、第三者に損害を与えた場合、著者がその責を負う。
- (4) 著作人格権は著者に属する。
- (5) 本誌に掲載された原稿は、学内においては、愛知大学情報メディアセンターホームページおよび愛知大学リポジトリにてデジタル公開するものとする。
- (6) 本誌に掲載された原稿は、学外においては国立情報学研究所等へ登録される。

## 8. その他

- (1) 別刷りは著者に対して希望を調査し、原則として30部以内で無料進呈する。
- (2) 著者には紀要を2部進呈する。ただし希望があれば10部を限度として進呈する。

以上

申し込み・問い合わせ：愛知大学情報メディアセンター

担当：情報システム課 太田 裕介

E-mail：johosystem@ml.aichi-u.ac.jp

TEL：052-564-6117（内線20554）

FAX：052-564-6217（内線20569）

## 愛知大学情報メディアセンター紀要〈COM〉 執筆要項

### 1. 執筆言語

和文もしくは英文とする。

### 2. 原稿

- (1) 論文……和文の場合は30,000文字程度、英文の場合は15,000 words程度を上限とする。ただし、図版等の数量に応じて調節すること。
- (2) 研究ノート……和文の場合は20,000文字程度、英文の場合は10,000 words程度を上限とする。ただし、図版等の数量に応じて調節すること。
- (3) 情報教育実践報告……和文の場合は20,000文字程度、英文の場合は10,000 words程度を上限とする。ただし、図版等の数量に応じて調節すること。
- (4) 書評（新刊・古典・ソフトウェア）……和文の場合は5,000文字程度、英文の場合は3,000 words程度を上限とする。書評（新刊・古典）には図版等を挿入することはできないが、ソフトウェアレビューについては若干の図版を添えることが出来る。
- (5) 学会動向……COMのフォーマットに従う。  
長文の場合は分載や再提出等の措置を求めることがある。

### 3. 著者と所属

著者名と所属を記載し、著者名のあとにカッコ（ ）に入れて所属を記載する。

### 4. セクションタイトルとセクション記号

本文中の章、節、項、目などの立て方は、原則として以下のとおりとする。

(例)

1. 章タイトル
- 1.1 節タイトル
- 1.1.1 項タイトル
- (1) 目タイトル

### 5. 図・表・写真

図・表・写真は、本文中の適当な箇所に挿入すること。または、挿入箇所を明確にすること。

ただし、COM編集委員会にて挿入位置、サイズを変更する場合があるが、変更不可の場合は明記のこと。

#### (1) 表について

表の上部に「表○ 表名」（○は表の一連番号）を記載すること。

(2) 図・写真について

図・写真の下部に「図○ 図名」（○は図の一連番号）または「写真○ 写真名」（○は写真の一連番号）を記載すること。

## 6. 要旨とキーワード

論文と研究ノートには要旨とキーワードをつける。要旨は400字以内(200words以内)で執筆し、本文と同じ言語でもよいし、異なった言語でもよい。キーワードは国立情報学研究所のCiNii等への正確な登録のために、5～7語程度のキーワードをつける。

## 7. 謝辞

謝辞を記載する場合は、本文の最後に謝辞と小見出しを使い記載する。

## 8. 注

注を記載する場合は、以下のいずれかの方法による。

- (1) 該当ページの下部または見開きの前後2ページ分の後のページの本文の下部に脚注として記載する。
- (2) 本文の末尾に後注として一括して記載する。本文の後に1行空けてから「注」という見出しを立て、その次の行から、注を一括して記載する。

上記のいずれの場合も本文中の該当箇所には、番号と右丸括弧を使い<sup>注1)</sup>のように上付きで記すこと。

## 9. 参考文献

参考文献の記載は、本文の後（注がある場合は注の後）に1行空けてから「参考文献」という見出しを立て、その次の行から、参考文献を一括して記載すること。本文中の該当箇所には、番号と右丸括弧を使い<sup>1)</sup>のように上付きで記すこと。

参考文献は原則として、雑誌の場合には、著者、標題、雑誌名、巻、号、ページ、発行年を、単行本の場合には、著者、書名、ページ数、発行所、発行年を、この順に記す。引用番号の記し方は本文上に出現した順番とし、次の例を参照にされたい。

(例)

- 1) 山田太郎：偏微分方程式の数値解法，情報処理，Vol.1, No.1, pp.6-10（1960）.
- 2) Feldman, J.and Gries, D.: Translater Writing System, Comm. ACM, Vol.11, No.2, pp.77-113（1968）.
- 3) 大山一夫：電子計算機，p.300，情報出版，東京（1991）.
- 4) Wilkes, M. V: Time Sharing Computer Systems, p.200, McDonald, New York（1990）.

以上

---

---

## 愛知大学情報メディアセンター紀要 COM〔コム〕

Vol.31 No.1 第46号

2022年3月1日 印刷

2022年3月5日 発行

編集 愛知大学情報メディアセンター

「COM」編集委員会

発行 愛知大学情報メディアセンター

(名古屋) 名古屋市中村区平池町四丁目60-6

〒453-8777 TEL (052) 564-6117 (直通)

FAX (052) 564-6217

(豊 橋) 豊橋市町畑町1-1

〒441-8522 TEL (0532) 47-4124 (直通)

FAX (0532) 47-4125

(車 道) 名古屋市東区筒井二丁目10-31

〒461-8461 TEL (052) 937-8120 (直通)

FAX (052) 937-8121

印刷 株式会社荒川印刷

---

---